

7/27 水陸機動団 視察研修 8/18 北部方面隊実動演習 9/18 新隊員特技課程 修了式



新隊員 後期教育修了式 牧瀬一佐により 修了書授与



7/27 雨天時の 訓練 視察 (金子会長他)



8/18 北部方面隊 実動演習



7/27 水中脱出訓練施設

佐世保自衛隊後援会だより

(発行)
佐世保自衛隊後援会
会長 金子 卓也
佐世保市湊町6番10号
(佐世保商工会議所内)
TEL (0956) 22-6121

海上自衛隊佐世保地方総監部

水陸機動団

佐世保自衛隊後援会

水陸機動団視察研修

2月キャンプペンデルトンで実施された米海兵隊との実動訓練に続き、今回崎辺分屯地および相浦駐屯地を視察した(*昨今のコロナ禍にあり、参加者は正副会長、事務局のみとした)。

崎辺分屯地は市内崎辺町に所在。海上自衛隊佐世保教育施設に隣接する。総面積は約14万㎡。相浦駐屯地隷属の分屯地として2019年3月26日に開庁。戦闘上陸大隊が配備されている。同分屯地では水陸両用車のスラローム走行やプールに入つての水密性訓練を視察した。続いて相浦駐屯地へ移動。雨天の屋外訓練や各種装備品水中脱出訓練施設等を視察した。

令和2年度 新隊員特技課程修了式

7月6日(土)より相浦駐屯地において第1水陸機動連隊(連隊長 牧瀬1佐)が担任し、実施していた令和2年度新隊員特技課程及び一般陸曹候補生課程後期教育は9月18日(金)に修了式を迎えた。

決意を胸に、全国から集まった約90名の若者たちは、梅雨・猛暑の中での後期教育期間を乗り越えて見違えるように逞しくなった。修了式では、一人ひとりが、牧瀬連隊長より深淵と修了書を受取り、式は厳粛に執り行われた。本教育が終了し、新隊員はそれぞれの中隊へ配属となり、先輩隊員の背中を見ながら新たな挑戦の日々が始まった。

また、湯布院駐屯地では特科大隊(大隊長 鈴木2佐)が同じく7月6日(土)から同年10月3日(土)までの間、新隊員特技課程及び一般陸曹候補生課程後期教育を実施し、約30名の新隊員を育成するとともに、その他の団各隷下部隊にも半年間の教育を終えた新隊員が配置される。

合計約150名の新戦力を得て、水陸機動団は更に力強くなった。

◆北部方面隊実動演習

水陸機動団は、令和2年8月18日(火)から9月10日(木)の間、北部方面隊が実施した「令和2年度方面隊実動演習(北部方面隊)に参加した。水陸機動団は団本部及び第2水陸機動連隊を主力として参加し、島嶼部に対する水陸両用作戦を実施した。本演習は北部方面隊が担任部隊として実施した北部方面隊最大規模の演習であり、北海道全域の演習場等で実施され、離島侵攻対処を想定したもので、島嶼部における対処能力を向上させることを目的としており、参加部隊は陸上総隊(水陸機動団・第1空挺団・第1ヘリコプター団)、北部方面隊、東北方面隊、海上自衛隊大湊地方隊、海上自衛隊掃海隊群、航空自衛隊北部航空方面隊が参加した。

■水陸機動団異動(7~8月)

〔転入者(前職)順不同・敬称略〕

相浦駐屯地業務隊長(高射学校)矢口鑑1佐、第363会計隊長(第2師団司令部)渡邊敬明3佐、水陸機動団本部高級幕僚(第27普通科連隊)井川三典1佐、水陸機動団本部人事班長(水陸機動団戦闘上陸大隊)松葉征二3佐、水陸機動団本部庶務班長(山口駐屯地業務隊)岩村雄一3佐、水陸機動団本部広報班長(水陸機動団特科大隊)永翁治彦3佐、第1水陸機動連隊第1科長(陸上総隊司令部)奥田幸義3佐、後方支援大隊衛生隊長(陸上幕僚監部)上明戸康智3佐、相浦駐屯地業務隊総務課長(補給統制本部)富野慶三3佐

〔転出者(前職)順不同・敬称略〕

西部方面隊総監部(相浦駐屯地業務隊長)竹井弘文1佐、小平学校(第363会計隊長)藤井浩之2佐、水陸機動団本部(水陸機動団本部付隊長)今村武彦3佐、陸上自衛隊高等工学校(水陸機動団本部高級幕僚)上園誠司1佐、西部方面隊総監部(水陸機動団本部人事班長)竹之下睦3佐、情報学校(水陸機動団本部情報班長)平松貴浩3佐、第102施設器材隊(水陸機動団本部広報班長)小川恵利子3佐

(水陸機動団本部より情報提供)

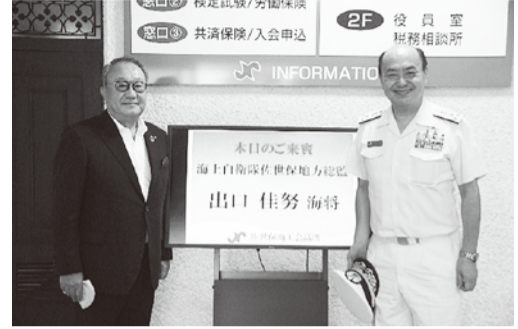
9/11 第46代佐世保地方総監 出口海将着任挨拶 9/13 派遣海賊対処行動水上部隊(第37次隊)出国行事



9/13 乗艦する派遣隊員



9/13 出港する護衛艦ありあけ



9/11 佐世保地方総監 出口海将着任挨拶

■佐世保地方総監 出口海将来所(9月11日)
海上自衛隊佐世保地方総監 出口佳努(でぐちかつと)海将が着任の挨拶で来所した。出口海将は平成27年8月から約2年間、佐世保地方総監部幕僚長として当地に勤務後、統合幕僚学校長、海上幕僚副長を歴任し、令和2年8月25日付で第46代佐世保地方総監に着任した。

■派遣海賊対処水上部隊 護衛艦「ありあけ」出国行事(9月13日)

アフリカのソマリア沖アデン湾の海賊対処に派遣されている水上部隊の交代のため、護衛艦「ありあけ」(艦長 江澤斎高(えざわわなり)大佐)が海上自衛隊倉島岸壁からアデン湾へ向け出港した。護衛艦「ありあけ」は、これまで派遣海賊対処行動水上部隊として1回派遣(第16次隊)2013年7月25日から2014年1月15日の期間、護衛艦「せとぎり」と2艦で行動されており、今回で2回目となる。派遣隊員数は約190名、その他海上保安官8名が乗艦。出国行事では山本朋広防衛副大臣が訓示、関係者40名が見送った。

【派遣海賊対処行動水上部隊活動実績】

(令和2年1月31日現在)

水上部隊 護衛船舶隻数3,904隻

航空隊 飛行回数2,448回

延べ飛行時数 約18,300時間

船舶等への情報提供 約14,480回

【護衛艦「ありあけ」】

艦番号「109」むらさめ型9番艦、200

2年3月6日就役、基準排水量4550ト

ン、全長151m、幅17.4m、主機機ガ

スタービン4基2軸、馬力60000PS、速

力30kt

8/21 中尾前佐世保地方総監離任式 8/27 海上自衛隊佐世保教育隊修業式 9/11~14 砕氷艦「しらせ」佐世保寄港



9/11~14砕氷艦「しらせ」佐世保寄港



8/27 佐世保教育隊修業式



8/21 総監部を後にする中尾前総監

■中尾前佐世保地方総監離任式(8月21日)
中尾前総監の離任式が佐世保地方総監部で実施された。

■海上自衛隊佐世保教育隊修業式(8月27日)

第15期一般海曹候補生課程(291名(女性48名)、第376期練習員課程92名の修業式が佐世保教育隊(崎辺町)で実施された。今後は2等海士として全国の部隊で活躍する。

■砕氷艦「しらせ」佐世保寄港(9月11日)

9月11日、海上自衛隊砕氷艦「しらせ」(艦長・竹内周作1等海佐)が南極へ向かう前の総合訓練の途上、佐世保三浦岸壁に寄港した。佐世保への寄港は18年ぶり。今回は新型コロナウイルス感染症防止のため一般公開は実施されなかった。

◆海上自衛隊佐世保地方総監部異動(7~8月)

【転入者(前職)】順不同・敬称略

佐世保地方総監(海幕副長) 出口佳努海将、佐世保造修補給所長(海幕援護業務課長) 穂垣元孝1佐、第5護衛隊司令(第3護群司令部主席幕僚) 長村久光1佐、あきづき艦長(第4護群司令部作戦計画幕僚) 中澤憲弥2佐、はるさめ艦長(おおよど艦長) 石井裕之2佐、あさひ艦長(統幕計画課統合装備体系班) 池崎裕之2佐、ちようかい艦長(呉監管理部) 城武昌1佐、じんつう艦長(護艦隊司令部幕僚長付) 針原寛幸2佐、第2掃海隊司令(海幕補任課補任班) 井上博文2佐、佐世保海上訓練指導隊司令(第3護隊司令) 三浦則文1佐

【転出者(前職)】順不同・敬称略

退職(佐世保地方総監) 中尾剛久海将、退職(佐世保補所長) 佐々木司1佐(将補)、海幕補任課長(第5護隊司令) 中大路真1佐、電子情報支援隊隊研究指導科長(あきづき艦長) 柴田悟朗2佐、海幕総務課行政文書管理室(はるさめ艦長) 大島輝久2佐、呉監防衛部第3室長兼第5室長(あさひ艦長) 沖重大樹1佐、海幕総務課(ちようかい艦長) 富松智洋1佐、海幕運用支援課計画班(じんつう艦長) 大西浩太郎2佐、掃海隊群司令部付(2掃隊司令) 川尻尚士2佐、護艦隊司令部訓練主任幕僚(佐世保海上訓練指導隊司令) 中村讓介1佐

(海上自衛隊佐世保地方総監部より情報提供)